

2022年9月21日

令和4年度 VOL.19

《 台風一過  
季節は秋へ 》

# ～季節は移ろい～ コキアはくすみグリーンへ

国営ひたち海浜公園の「みはらしの丘」では、約3万3千本のコキアの色合いが、夏のみずみずしい「ライムグリーン」から、季節の移ろいにあわせて、シックでやさしい「くすみグリーン」になりました。葉の黄緑色、所々色が変わってきている茎の赤色、まだ夏の色が残る根元の緑色など、絶妙に色が混ざり合った趣ある色調が特徴です。



コキア（くすみグリーン） 撮影/2022年9月21日



コキア（グラデーション） 撮影/2021年10月4日



コキア（紅葉） 撮影/2021年10月18日



コキア（黄金） 撮影/2021年11月3日

## ◆紅葉するコキア

コキアはヒユ科ホウキギ属で、ユーラシア大陸の乾燥地帯原産の一年草。和名の「ほうき草」は、かつて枝や茎を乾燥させて、ほうきを作っていたことに由来します。コキアの実が「とんぶり」となる食用の品種は、草丈が高く紅葉しませんが、観賞用の品種は秋に美しく紅葉します。

- 【コキア】 ■緑葉見頃：7月中旬～9月下旬（9月中下旬頃はくすみグリーン。）  
■品種数：1品種（ルージュ） ■本数：約3万3千本 ■場所：みはらしの丘 ■植栽面積：約1.9ha

## ◆色の移ろい

夏に約50～70cmまで大きく成長したコキア。現在「くすみグリーン」の色合いは、季節が進むにつれて更に変化していきます。10月上旬には徐々に紅葉が始まり、色合いは緑と赤の共演「グラデーション」を経て、中旬頃に丘一面を赤一色で覆う「紅葉」を迎える予定です。更に紅葉を終える下旬には、赤みが抜けた「黄金色」へと変化していきます。

## ◆みはらしの丘「コキア」の裏側

コキアやコスモスを植栽している「みはらしの丘」の裏側（北東側斜面）では、ススキとオギの群生が見頃を迎えています。ススキとオギは、イネ科ススキ属の植物で草丈は約1～2mになり、白銀色の花穂をつけます。見頃は10月いっぱいまで続くので、コキアの裏側まで一歩足を延ばすと、ひと味違う「みはらしの丘」と秋の景色を楽しむことができます。



くすみグリーンのコキア  
(2022年9月21日撮影)



見頃を迎えたススキとオギの群生  
(2022年9月21日撮影)

### Information

10/1(土)から「きて、みて、さわって、コキアカーニバル」を開催します。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・星・渡邊

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4